

# えりもしゃくなげ



発行者 教育長 川上松美 (代)01466-2-2525

[http://www.town.erimo.lg.jp/section/](http://www.town.erimo.lg.jp/section/kyouiku/sg6h94000000pqh.html)

[kyouiku/sg6h94000000pqh.html](http://www.town.erimo.lg.jp/section/kyouiku/sg6h94000000pqh.html)

**令和4年を迎えて  
コロナ禍の中で「新しい生活様式」  
を踏まえてスタートする年となりますが、  
一步一步、えりもの教育の充実・  
深化を図ります**

- 新年あけましておめでとうございます。
- 町民の皆様には、旧年中の教育行政へのご理解、ご支援を心から感謝申し上げます。
- 令和3年を振り返りますと、入学式も新型コロナウイルス対策を踏まえて、保護者の皆様の出席も制限し実施せざるを得ないなど正常な形とはなりませんでした。それ以来、コロナ禍での新しいスタイルの学校生活を余儀なくされた1年でありました。
- その中であって、町民の皆様のご理解やご支援のお陰で、児童生徒も前を向いて学校生活を歩むことができました。重ねて感謝を申し上げます。
- 令和4年がスタートしてもコロナ禍の状況は極めて憂慮すべき状況ではありますが、「わが町は自分で守る」という強い決意のもと、一層、えりもの教育が充実・発展できるよう、努めてまいりますので、これまで同様、よろしくお願いたします。

## えりも小と浜頓別小が交流 昨年に続いて、今年も11月22日に浜 頓別町から4名が訪問し、授業を参 観、協議しました



○11月22日、浜頓別町から教育委員会の次長さんと浜頓別小学校の校長先生、先生2名の4名がえりも小学校を訪問し、午前中は全ての学年の授業を参観、午後からは6年生「社会」の公開授業を参観し、その後、授業反省に加わって話し合いに参加しました。

## 笛舞小で横内先生が4年間の集大成 として校内授業研究を公開しました

- 11月25日、国語の授業で5年生は単元名「詩を味わおう」、6年生は単元名「きつねの窓」を教材として児童が学習しました。
- 先生は、先生方に指導案を示してアドバイスをもらい、授業では児童一人一人の考えを「つ

ぶやき」で拾い、黒板やホワイトボードに記入させて進めていました。

○5年生も6年生も、先生が他の学年に直接指導しているときは、教科リーダーが進行を務めて学習を続けるなど、とても立派でした。



5年生3人は、詩を読んで、詩の情景を想像してイメージを広げようと、話し合ったりホワイトボードにまとめて交流しました



直接指導の場面では、主人公の心情について、先生と一緒に考えて学習を深めました

## 学校運営協議会代表者会議を開催 令和元年度から各学校に設置されたもので、町内全体で共有を図るために開かれました

○11月25日には、福祉センターで、各学校の学校運営協議会委員の代表と、その他に学校長、町地域学校推進委員、町教育委員が出席して開かれました。

○各学校の学校運営協議会は、学校経営の承認や学校運営への必要な支援などを協議する機関として令和元年度から発足しました。

○特に会議では、保護者、地域住民の学校運営への参画、支

援、協力を促進するもので、三者の信頼関係を深め、学校運営や児童生徒の健全育成に取り組んでいます。

○協議会委員は、3～5名を校長が推薦し教育委員会が任命するものです。

○この度の会議は、その代表者が一堂に会し、各学校の現状や課題などについて交流し、これから一層、地域ぐるみで子供たちを進めることが確認されました。



○各学校の発表では、

・笛舞小では、帯広市立広野小学校との「交流50周年記念式典」が12月10日に開催され、オンライン上で交流が行われたことが報告されたこと

・えりも小では、協議会は2回行われ、1回はコロナ禍のため書面開催、2回目は前期アンケ

ートをもとに学校の様子や働き方改革として取り組んでいることを説明し理解を得たこと

・えりも岬小では、2回の協議会の中で、働き方改革の説明や前期学校経営の反省や後期学校経営の考えについて説明した。また、クロムブックの読書活動、ネットトラブルについて共通理解を図ったり、言語ノートの継続について望んでいることなどが出されたこと

・庶野小では、今後の児童数の推移や安心メー

ルの活用が便利であること、保育所と中学校との保育参観や授業参観、学校給食支援と給食の実施について話し合われたこと

・えりも中学校では、人間関係について学ばせることや、部活動、生徒会などの活動について一層、深めてほしいなどの意見が出されたこと  
・えりも高校では、入学者減少に伴う対策について意見交流が行われたこと

などが報告されました。

## 庶野小の教育委員・地域学校推進委員の訪問で1年生が堂々と発表、立派な正しい姿勢（立腰）でした



1年生、学習規律も身に付いています

○12月13日は強風の日でしたが、他の学校が臨休となる中で平常通り学校が行われました。

○授業参観では、どの学年も学校一丸となって教室環境の整備に努めており、その中で児童は落ち着いて学んでいました。

○写真は、1年生の学級活動「2学期の反省」で、児童一人一人が2学期を振り返ったことを発表していました。聞いている児童も正しい姿勢（立腰）で聞き入っていました。